

園長先生 だより

vol.44

2025年9月3日

学校法人 公文学園 のびてゆく幼稚園
園長 佐藤 弘之

気持ちの良いあいさつを！

今週から2学期が始まりました。2学期の始業式で私から子どもたちに「元気にあいさつをしましょう！」とお話しました。「あいさつ」には次のような効用があります。

■心をつなぐ第一歩になる

あいさつは「相手を大切に思っていますよ」という気持ちを伝えるサインです。「おはよう」と声をかけるだけで、**相手との心理的距離がぐっと近づきます**。

■自己肯定感が育つ

あいさつをして返事が返ってくることで、「自分は受け入れられている」という**安心感**を得られます。子どもの心を安定させます。

■言葉の発達を促す

あいさつは「短い言葉」でやりとりできる最初の社会的コミュニケーションです。幼児にとって、「おはよう」「ありがとう」「さようなら」などの定型表現を繰り返すことは、**言葉を覚える**よい練習になります。

■社会性を育む

あいさつが自然にできることは**社会のルールを学ぶ第一歩**です。

■気持ちの切り替えができる

あいさつを通じて**生活のリズムや場面の切り替え**が自然に身につきます。

ご家庭でも「おはよう！」「ってきます！」「おやすみ！」などのあいさつを実践してください。



学校法人 公文学園
のびてゆく幼稚園



©えんちょうせんせい